

# のぞみ



SPECIAL TALK SESSION

仙台伊達家18代当主  
**伊達泰宗**  
×  
**納庄国英**  
公益社団法人仙台青年会議所 第63代理事長



株式会社ここみケア

〒980-0021

宮城県仙台市青葉区中央 2 丁目 9 番 27 号 プライムスクエア広瀬通 14 階

TEL 022-397-8783 (代表)

FAX 022-397-8736

公益社団法人仙台青年会議所  
2014年度 広報誌

# のぞみ

NOZOMI Vol.400 2014.10

## CONTENTS 目次

### 03 理事長挨拶

公益社団法人仙台青年会議所 第63代 理事長  
納庄 国英

### 04 SPECIAL TALK SESSION

伊達 泰宗 × 納庄 国英

仙台伊達家 18代 当主  
公益社団法人仙台青年会議所  
第63代 理事長

### 13 第32回全国J Cサッカー選手権大会 仙台大会開催決定！

### 15 第12回公開例会のご案内 「共育でつながろう！地域・家庭・学校」

### 16 活動報告

### 17 新入会員紹介

### 18 ゆめ★まちプロジェクト2014 ～CONNECT地域のたから～のご案内

### 19 編集後記



## 理事長挨拶

日頃より仙台青年会議所の運動に対し、ご理解とご協力を賜っておりますことに、心より感謝と御礼を申し上げます。

本年は、「Image of Happiness SENDAI ～青年として、惑わず、憂えず、恐れず～」をスローガンに掲げ、しあわせな未来の仙台を実現する運動を展開して参りました。

第45回仙台七夕花火祭では、打ち上げ場所の変更にもなう資金増加や警備エリアの拡大など多くの問題がありましたが、仙台市や商工会議所様をはじめ、多くの企業・団体の皆様、そして市民の皆様からの多大なるご協力のもと開催することができました。当日は、約40万人の市民の皆様にお越しいただき、「結～想いをつなぎしあわせな未来へ～」のテーマのもと、本事業に携わった全ての人たちが、しあわせな未来を思い描くことができ、しあわせな未来の仙台につながったのではないかと思います。

今後は、子供たちを対象とし、地域・家庭・学校が三位一体となり、地域の大人と子どもたちがつながり、地域ぐるみで子どもたちと共に学び共に育ち、子どもたちのしあわせな未来を実現するために、「共育でつながろう！地域・家庭・学校 ～子どもたちの未来をしあわせに～」を開催させていただきます。また、市民・企業・行政にご協力をいただき、地域のたからとなる資源を活かしたまちづくりの推進を図るために、「ゆめ★まちプロジェクト2014～CONNECT地域のたから～」を開催させていただきます。

結びとなりますが、今後とも市民の皆様をはじめ、関係各所の皆様、そして特別会員の皆様からの変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

公益社団法人仙台青年会議所 第63代 理事長  
納庄 国英

# 伊達泰宗 × 納庄国英

## 納庄理事長

それではよろしくお願いたします。

## 伊達泰宗氏

こちらこそよろしくお願いたします。

## 納庄理事長

青年会議所は毎年テーマが違っておりまして、その年のスローガンを理事長が設定するのですけど、今年私が理事長をさせて頂くにあたり、「Image Of Happiness SENDAI」を青年として、感えず、憂えず、恐れずを掲げさせて頂きました。要はしあわせな未来の仙台をイメージしながら、しあわせを感じられるまちづくりをしていこうというスローガンのもとで今活動している訳なのですが、伊達泰宗氏がしあわせを感じられる事と仙台のまちで例えばこのまちはしあわせだなと思うところを最初にお聞きしたいなと思うのですがいかがでしょうか。

## 伊達泰宗氏

現在私は伊達家伯記念會をはじめ、伊達政宗公の御霊屋瑞鳳殿の名誉資料館長など、伊達家の歴史に携わるお仕事をしておりま

す。生まれは東京ですが、明治以降仙台に住民票を持った当主は私だけなのです。戊辰戦争後に明治政府から伊達家は62万石から28万石に減封されたことで、家臣団は北海道に開拓団として渡りました。そして本家は政府から東京に移り住むように命ぜられました。ですから父（17代当主貞宗）の代まで伊達家本家は東京住まいだったので、私が仙台に移るきっかけとなったのが、ちょうど40年前の昭和49年に実施された、伊達政宗公の墓所発掘調査でした。昭和20年7月の仙台大空襲で焼失した御霊屋瑞鳳殿の再建の際、事前に地下構造を知る必要があり、遺族の了解を得て発掘調査が始まりました。このとき私は高校一年生でした。遺跡の床石をはずし1メートルくらい掘ったところで畳一畳分くらいの蓋石が出てきました。伊達政宗公が亡くなったのは寛永13年5月24日、埋葬から338年ぶりに蓋石が開く瞬間でした。蓋石の隙間から太陽の光が差し込んで、金の蒔絵を施した副葬品が反射していたのを覚えています。

## 納庄理事長

ああ、なるほど、そうなのですな。



仙台伊達家十八代当主

伊達泰宗 Yasumune Date

1959年2月9日生。現職 伊達家伯記念會会長、仙台藩志会総裁、仙台藩作法宗家、(公財)瑞鳳殿資料館名誉館長、(学)聖ウルスラ学院名誉顧問、(公財)東北放送文化事業団理事、仙台商工会 議所顧問 他 [著書] 伊達家の秘話 - 独眼竜一族の知られざる素顔 - (PHP 研究所) 共著 他 [監修] NHK 大河ドラマ 独眼竜政宗 (日本放送協会) 伊達家史叢談 復刻 他

公益社団法人仙台青年会議所 第63代 理事長

納庄国英 Kunihide Nousyo

1977年2月22日生。2002年(入会)会員開発委員会。2004年 七夕花火祭特別委員会。2005年 事務局長。2006年 明日への仙台運當會議副議長。2007年 広報委員会委員長。2008年 七夕花火祭特別委員会。2009年 七夕花火祭特別委員会特別委員長。2010年 総務室室長。2011～2012年 副理事長。2013年 常任顧問。

## 伊達 泰宗氏

太刀や具足などの副葬品に続いて伊達政宗公のご遺骨が取り出されました。目の前に政宗公の頭骨が現れたときの感動は忘れられません。その時、成人したならば、必ず仙台に帰ってまいります。そしてお近くで政宗公をお守り致しますとお誓い申し上げます。その願いが叶って多くの先生方からご指導とご薫陶を頂きました事、そして何よりもいままでも仙台を守ってこられた方々がいなければ、瑞鳳殿の再建もなかったことでありましょう。そういった方々のお蔭で、先祖の発掘調査に遺族として立ち会うことができ、その時政宗公にお誓いしたことが現実となりましたことは何よりの幸せであると思います。もう一つは一本杉



町（若林区）に、戦前まで伊達伯爵邸がありました。私の父がまだ子どもの頃までは、東京の本邸から仙台に帰ってきた時に暮らしていた屋敷です。終戦を迎え昭和22年に祖父（16代当主興宗）が亡くなりました。

祖母は、戦後の女子教育の為の教場として聖ウルスラ修道会に屋敷をお譲りしました。現在、屋敷跡には聖ウルスラ学院英智小・中学校と高等学校の校舎が建っています。

## 納庄 理事長

実はうちの娘が聖ウルスラ学院英智小学校に今年入学したんですよ。

## 伊達 泰宗氏

そうでしたか、一昨年、学校法人設立60年の記念碑の除幕式にお招き頂きました。同学院では学校設定科目として、伊達家に伝わる「仙台藩作法」の授業を高校生に実施しております、私も年に2回特別授業を持っています。

## 納庄 理事長

そうなのですか。

## 伊達 泰宗氏

卒業式の時に校長先生からの卒業証書授与に続いて、私からは3年間仙台藩作法を学んだ証として許状を授与させて頂きます。現在は男女共学校となりましたが、祖母がこれからの戦後女子教育の必要性を想い設立された学校から、毎年多くの生徒さんが

卒業され、将来結婚して母親になってゆくわけです。そのことも達は仙台藩作法を学んだ母親の下で育てられてゆくのだと思うと、幸せな気持ちになります。

これからの仙台のまちを創ってゆく、未来を創ってゆくのはやはり子ども達です。伊達伯爵邸の跡が学校となって、そこで未来を担うことも達達に伊達家の歴史についてお話を機会が与えられていることは、子孫として本当にありがたいことだと思います。そして最初に申し上げました通り、現在、仙台の市民として伊達家の歴史に関わる仕事が出来るといことは、私にとつて一番の喜びあり、併せて感謝の気持ちです。

## 納庄 理事長

そうですね。ありがとうございます。松下幸之助さんの言葉で、感謝の心が高まれば高まるほど、それと同じような幸福感もたらされるとあります。私もやはり感謝する事でしあわせになると思います。しあわせは自分一人では感じられないものですし、自分だけの私利私欲で本当のしあわせというのは感じ取れないのではないかと思います。利他の精神であったり、人のために人をいかにしあわせにするか、そういうことが自分のしあわせとして感じられるという部分なのかなと思います。今、お話を聞いて改めて深く感じさせて頂きました。ありがとうございます。次に、我々が興味を持っているところについてですが、



私も伊達家の書物を読ませて頂いたり、色々な書店に並んでいる伊達政宗公の生き様であったり、本によつてはこんな野望があったのではないかなど色々読ませて頂き、ざつとばらんに、この部分は、私が個人的に聞いてみたいという事を何点か述べさせて頂きたいと思えます。伊達政宗公がこの街、岩出山のほうからこちらの方にまちづくりを始めた時に、大体どんなまちを目指していたのかなど。いろんな書物を読んで、ある程度、私もイメージはありますが貞山掘もしかりですけれども、戦国の世でいろいろながあつて、けれども一番になる夢を捨てなかつたじゃないかなど。それを例えば、財というかならぬか、思つたのではないかと思うのですがいかがでしょうか。

## 伊達 泰宗氏

実は岩出山城は、徳川家康が縄張りをした城で、天下人豊臣秀吉の命により米沢から岩出山に移った政宗公としてみれば自ら選んだ地ではなかったので不本意だったのかもしれないですね。大きく時代が豊臣氏から徳川氏へと変わっていった関ヶ原の役の際には、政宗公は徳川方として貢献をしています。ある意味では論功行賞として、どこぞそ自ら望んだ地、仙台に移ることが出来たのだと思います。政宗公が仙台に移ったのが慶長5年12月24日、青葉山で縄張り始めを行なっています。縄張り始めとは地面に杭を打ってそこに縄を張り城下町の図面を作る行事です。毎年12月24日、私は伊達家伯記念會の会員と一緒に、早朝青葉山に登り、騎馬像の前で太平洋から日の出を仰ぎ仙台の誕生日を祝います。納庄理事長もご一緒にいかがですか。

## 納庄 理事長

是非。いいですね。

## 伊達 泰宗氏

政宗公も仙台城から、同じように未来のまちづくりをも描いておられたような気がいたします。そしてその先の太平洋をも見つけていたのでしょうか。ただ、この地に城下町を造るだけでは終わらない人物だったからこそ政宗公は天守閣を造らなかつたのではないかと思うのです。歴史家の間では外様大名である伊達家は將軍家に遠慮して

天守閣をあえて造らなかつたというのが定説となっておりますが、政宗公は必要がないから造らなかつたのだと思うのです。政宗公の具足を見ても余分なものは何もないですね。唯一、弦月の前立が統領の印として

家臣達の八日月の前立と区別しているだけであつて、あとは全て黒漆塗で余計な飾りは一切省かれた具足ですね。それから窺えるように、政宗公は、とても合理的で現実的な人だつたと思うのです。逆に言えば余分な飾りは必要ない、しかし大事なものは心や気概といったその中身である。本当に一番大事なものは何かということが天守閣の無い仙台城に象徴されているように思えるのです。それとここで終わるものかという気持ちもあつたかもしれません。一国一城で終わってしまったのでは伊達政宗公ではないような気がします。

## 納庄 理事長

私もそのように感じております。

## 伊達 泰宗氏

政宗公はそのような事よりも慶長遣欧使節を派遣するほうが大事だつたのではないのでしょうか、天守閣よりはサン・ファン・パウティスタ号だろうと私は感じるのです。海外との交流でこの仙台はさらに発展して行く。千代の字から仙台へとこの地の名前を改めた政宗公の想いは、千年も永遠に発展し続ける都を思い描いておられたからでしょう。

## 納庄 理事長

そうですね。ありがとうございます。それでは次にサン・ファン・パウティスタ号の話ができましたけれども慶長大地震の2年後、たぶん徳川家康公ともいろいろ兼ね合いがあつたのだと思いますが、私のイメージですがこの被災を受けた仙台に対して、それを狼煙としてやつていつたのかなと、なんとなく思っています。奇しくも3年前に同じように仙台も震災を受けて私として何か重なる部分が非常にありまして、その部分の姿勢ですとか、どの様に復興を成し遂げようとしていた想いですとか、その様な事を是非学びたいなと思ひまして、いただいたイメージで構いませんので教えてくださいと思います。

## 伊達 泰宗氏

## 伊達 泰宗氏

政宗公は慶長大津波で被害を受けた地域の一部は治水工事を施し田地へと改良しています。伊達62万石と言われておりますが実際の米の石高は100万石に近かつたというのは、慶長大津波後の事です。さらには運河や河川の改良など、被災地の復興と同時に将来の仙台の繁栄をも考えておられたのだと思います。興味深い話が残っているのですが、ビスカイノというスペインの探検家に乗せた船が三陸沖を航行中、慶長大津波に遭遇しています。ビスカイノが被災地を訪れた際、生き残つた人々は一行を温かく迎え入れたそうです。彼らは勤勉で誠実で温かい人達ばかりだつたと、その時の通訳が記録しているのです。被災地の



人々と親交を深めたビスカイノは、彼らとならば一緒に仕事が出来ると思ったそうです。仙台領の人達にはそういったDNAが受け継がれているのかもしれない。だからこそ400年後の震災時にも被災を受けた私達は秩序を守り助け合いの精神を持って互いに支え合うことができました。伊達政宗公と家臣そして領民のすべてがつくりあげた仙台藩の誇り高きDNAを今も受け継いでいるのでしょうか。

## 納庄理事長

そうですね。私も誇りに思います。

## 伊達 泰宗氏

政宗公の復興事業から一つ紹介致しますと、治水工事の際、潮抜きにつかわれた運河はその後、米が収穫されるようになると輸送路として活用され石巻の集積地まで繋がる貞山運河となりました。海岸線には防風林も作っています。海岸線に作られた田地を塩害から防ぐために幅2キロメートルに渡る松並木を政宗公は作らせたのです。この松並木は今回の東日本大震災の時に多くの人を助けているのです。あの松並木が無かつたら、そして津波の力を低減させた貞山運河がなかつたら、津波の犠牲者はさらに増えていたかもしれません。政宗公は、将来発生するかもしれない災害への備えまで考えておられたということでしょう。本当に先人達はその困難を乗り越えてきたという想いを謙虚にしっかりと受け止めないと、その歴史を無駄にしてしまうのではないかと思うのです。

## 納庄理事長

今お話を聞いていても学ぶ事が本当にたくさんありますね。知恵ですよね、人々のために仙台の心というものを学ばせて頂きました。それはやはりDNAがあったのでしょうか。だから東日本大震災の時にもそういう行動が出来たのでしょうか。非常に感銘を受けました。その話が聞いただけでこの仙台に対して、伊達政宗公に対して愛着がもの凄く湧きますよね。やはり仙台に生まれて本当に良かったと誇るべき血だ





なと思いますよね。

#### 伊達 泰宗氏

慶長遣欧使節については、その目的が天下を狙ったものであったというような説もあるのですが、それはないと思います。徳川幕藩体制が揺るぎなく続こうとも、それと並行して未来の日本繁栄の為に伊達家が一肌脱ごうじゃないかって。

#### 納庄 理事長

そこを考えられるつてすごいですね。伊達政宗公というのは頭が良かったのですね。知恵があつて勇気があつて。

#### 伊達 泰宗氏

勇気がなければ出来ない行動ですね。

#### 納庄 理事長

そうですね。あの船で海外に行こうと思うのですよね。行つた支倉常長氏も凄いですけども、それを命じられた伊達政宗公が言う信頼関係というのは果てしないですよ。その時代の常識では考えられないような事やつて来たのだと思いますね。凄いですね。

#### 伊達 泰宗氏

敬するという言葉があります。ここで留まることなく更に上を目指して行くという事です。素晴らしいものもつと先にあるはずだ、もつと立派なものがあるはずだ、

自分はこれでいいわけではない。であるならば、常に謙虚であり学ぶ姿勢でいなければならない。まさに伊達政宗公はこのことを実践された方なのだと思います。

#### 納庄 理事長

たぶん伊達政宗公はその時の書物等ばかり読みましたのかね。例えば、今年スローガンに論語を用いているのですが、智、仁、勇という。

#### 伊達 泰宗氏

ちようど、聖ウルスラ学院英智でも漢文検定を小学校で実施しています。伊達家伯記念會でも漢文検定（論語と漢詩）を受験致しました。そうしましたら、仙台の受検者数は全国一位とのことでした。

#### 納庄 理事長

凄いですね。

#### 伊達 泰宗氏

スローガンに論語を用いていらっしゃるこのことですが、是非、論語塾を親子でもいと思うのですよ。学校でもいいと思うのです。意味はわからなくても、先ずは論語を素読する事。礼儀正しくご挨拶から始めて、ご挨拶に終わる。こういった事は、実は藩政時代の学問所、仙台藩校の中でも実施していた事なのです。養賢堂の中で一番大事にしていたのは礼法と朱子学でした。仙台のまちづくりも仙台青年会議所の大き





な課題と伺っております。未来を作っていくことも達を正しく導いて行くのが大人の役割ですから、こういった学びの機会を、全国にも負けないような組織を立ち上げて頂ければ期待いたします。

## 納庄 理事長

嬉しいですね。実は、青少年育成事業として、こども達を対象に毎年色々な事業を行っております。今年、来年と土曜事業というようところで、文部科学省が推奨をしております。今年、来年と土曜事業として土曜日の空き教室を使って地域の方々、ゲストティーチャーになってこども達に社会の実体験をお話するような道徳教育を中心とした事業を行なっていくと、それを全国の青年会議所で担っていくという運動が高まりつつあります。そこに仙台独自の土曜授業として是非取り入れ

たい、来年もやりますが布石を打っていきたいと思います。

## 伊達 泰宗氏

私も55歳になってやっと論語の意味というものが少しずつ実感できるようになってきました。でもまだこども達は、ただ一緒に素読するだけで十分コミュニケーションも取れますし、このことが「まちづくりの作法」への最初のステップになるかもしれないですね。

## 納庄 理事長

是非、論語の土曜教室やってみてくださいね。今、世の中は情報量が溢れていて自分で取って行つて、自分でチョイスする時代なのですけれども、何かこう蔓延している中で迷っているような混沌とした時代の中でやはり論語というのは一つの切り口に必ずなると思います。こども達が正しく育っていく上で論語の精神だったりというものは生きる道の根本になって来る、迷った時に論語の姿勢というか行動というものを学ぶことが一番の正しい近道というふうに私も感じています。

最後に2つだけ質問させて頂きます。仙台青年会議所はまちづくりはひとづくりだと思つて活動している団体でございませう。2011年東日本大震災があった時に仙台より沿岸部の方が被害が大きかったので、すぐに沿岸部に対して何かできることは、ということでは震災から2日目で本部を

立ち上げて4日目で宮城県庁に入りました。青年会議所は全国、全世界にある組織なので物資がどんどん届きました。その物資を沿岸部に届け、また全国から多くのメンバーが100人単位で集まって来ました。泥の掃出しから始まって瓦礫の処理を手伝ったり、色々な活動をさせて頂いて、全世界からご支援を頂いた事に仙台青年会議所として感謝を発信していかなければいけない。そこで2021年を一つの区切りとして世界に感謝を発信することで、自分たちの事を見つめ直して、震災以前よりもあわせ実感できる地域社会を設けていかなければいけないという事でビジョンを今年考案させて頂きました。震災から10年という節目で仙台として何か発信していかなければいけないでしょうし、作つていった姿をやはり震災でご支援頂いた方に見て頂かなければならないということでビジョンを作つていのですが、端的にぎつぱらんでいいのですが、伊達泰宗さんが考える10年後の仙台とはどうあり続けるべきか、ご意見伺いたいと思います。

## 伊達 泰宗氏

震災を経験し、人間は自然の中で生かされていることを痛感しました。しかし、自然に逆らうことは出来なくとも、自然災害からの被害を最小限に食い止めることは可能だと思つたのです。一つの方法としては自然と共存する取り組みもあるのではないのでしょうか。現在、福島県から岩手県までの



沿岸に森の長城を造ろうという計画が細川護熙氏を中心として進められています。私もお手伝いをさせて頂いている一人ですが、海岸線に作った丘にその地域の常緑樹を植えていくことで一切メンテナンスをすることなく津波の被害をある程度和らげられる防潮堤が出来るというものです。また、貞山堀の活用についてもお手伝いさせて頂いております。かつて政宗公が防災への備えとしても考えられたのが貞山堀であり防風林でした。さらに被災後の土地は田地へと改めました。歴史は多くの例証を私達に教えてくれていると思います。貞山堀が整備されれば観光の新たな資源になることと思えますし、仙台空港から松島湾までの堀沿いをサンクチュアリーとすれば自然

史博物館になる可能性もあります。自然と共存する貞山堀の活用というのも未来へのメッセージとなるかもしれませんね。現在は、未来に生きる私たちの子孫から借りている時代な訳ですから、子孫からきつと感謝される。”流石は伊達よ”つて400年先の人達がね、歴史を未来へ繋げていく事が一番大切な事ではないかと感じております。

#### 納庄 理事長

伊達のDNAですね、先ほど家臣さんと言いましたけど、私たち仙台青年会議所も北海道の白老青年会議所と姉妹締結をさせて頂いております。

#### 伊達 恭宗氏

白老には、藩政時代に北海道警備のための仙台藩の駐屯地があった場所です。

仙台には旧家臣のご子孫で組織されている仙台藩志会があります。仙台藩志会の会員数は約300人です。会員は政宗公はじめ歴代公法要への参列や青葉まつりなどで祿行列に参加されていますが、ご高齢の方も多くなかなか参加することができない方もおられます。各地では後継者の不足でお祭り行事が続けられないと言うようなお話を伺いますが、青年会議所の皆様にも、仙台藩志会に入会頂ければと思います。

#### 納庄 理事長

私、早速人らせて頂きます。最後の質問



一緒に何かできる事はないですかと言う質問がありまして、2点質問させて頂きました。論語教育であったり、この守つていくと言うような部分であったり。あと、本当に最後に私個人の意見で、仙台は震災後に交流人口が減少しておりますが、我々経済に携わる青年経済人の一員として、最近こんな切り口でこの仙台のまちの活性化はできないかと思っております。京都や金沢のまちづくりを見ていると、文化と文明をきっちり分けてまちづくりに取り組んでいると感じます。文化とは守るべきもの。そこに文明という手法が加わる事で、その地域が活性化していると思っております。金沢市では、料亭で「昔こんなことがありました」

と、料亭の女将さんや仲居さんが話してくれる事こそが「おもてなし」だと感じております。そのような付加価値をつけていくことが重要だと思いました。また、金沢市には伝統的な陶器があるのですが、その陶器をお料理の皿として出して頂きます。そして、食事の最後にその皿を持ち帰る事ができます。それこそが地域産品のコラボレーションであり、一つのストーリーとして付加価値を提供し、多少料金が高くても満足して頂ける。その様な発信方法が仙台にあっても良いのではないかと私は思っております。それこそがこの地域、この仙台を発信できるのではないかと思います。欧米の様に、合理化をして様々な事を行なうのも良いと思いますが、日本人の持つ精神性であったり美学というのは、先ほどお話された通り一人ひとりの心の中にあると感じました。茶道もその一つだと思います。ただお茶を入れたら、それで早く飲めるので良いと思いますが、お茶をたてる過程においてその一つ一つにストーリーがあると、それが全てにおいて価値になってゆく。その様なまちづくりを経済人としてやっていかなければならないと思えますがアドバイスを頂けないでしょうか。

#### 伊達 恭宗氏

例えば仙台駅に行った時に、お土産は何を選ぶうかとなった時、選ぶものは限られていますね。それは何時の時代からのものかとなった場合、戦後からのものが大半で

す。ほとんどのものが、戦後に生まれ「伊達」の冠を付けただけという品が沢山あります。それはそれで、新しい時代のビジネスであり、仙台から発信するうえで良いことと思います。不易流行という言葉がありますが、古いままでは廃れてしまうものもあります。しかし、その古いものを様々な時代の中で、いかに最良方法として紹介し、次の時代へと繋げていかなければならないという事が重要だと思えます。例えば、お客様をお招きした時に、藩政時代から伝わる料理や政宗公が食された料理を提供できるようなお店はどこにもないと思います。とても残念なことだと思つています。また、城下町に相応しい風情ある場所も少ないように思います。城下町としての風景や広瀬川と青葉山の活用など、仙台の歴史と文化が体感できるような環境を整備し、新しい時代の中に本物を再生していくといった努力をしていかなければならないと感じています。

## 納庄 理事長

やはりこのように造つてこられた部分を現代はもつともつと発信出来ないかなと思います。そうなれば仙台という地がもつともつと世界中に発信されるのだらうなと思つて、そこに我々、仙台青年会議所が一つの切り口でやって行かなければならない部分なのかなと思えました。

## 伊達 泰宗氏

ある都市に行った時に、とても良いところ

ろだったのでは、もう一度来ようと思つたことがあります。そこに暮らす方々の姿が印象に残りました。お掃除をしている人も、博物館で切符を売っている人も、それからまちを歩いていて道を尋ねた時も、どの人も皆、礼儀正しくご挨拶されました。そこに暮らす人達が町の顔なのだと思えました。そういう人達の暮らす街並みは風情があり美しく感じました。ある意味で、心のストレスを感じさせないまちへとなるためには、まちづくりも作法から始めるべきかもしれませんね。

## 納庄 理事長

なるほど、そうですね。泰宗さん本日は誠にありがとうございます。今後、もしよろしければ仙台青年会議所にいろいろなお願いもして頂ければと思いますし、伊達の心というものを我々は仙台に生まれて育つ者として、過去から受け継がれてきたものを未来へと繋いでゆくという役割が我々青年はあると思いますので是非教えて頂きながらこのように学ばせて頂ければと思います。よろしくお願いたします。本日は大変ありがとうございました。

## 伊達 泰宗氏

こちらこそ本日は、ありがとうございます。ありがとうございました。





広瀬川総合法律事務所

022-395-7991

【受付時間】 9：30～17：30

畳のことなら、信頼と実績の

## 株式会社 後藤畳工商店

〒984-0051 仙台市若林区新寺二丁目6番37号  
TEL 256-4917/FAX 256-4079



〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町 2-16-4  
TEL 022-232-3272 mobile 090-4477-9677

**葬祭会館ベルホール**  
想いはせる  
想いをつづる  
想いをつなぐ



仙台市太白区  
ベルホール西多賀  
tel.022-797-1100



仙台市若林区  
ベルホール南鍛冶町  
tel.022-267-0770

(株)くさかや

# 横浜のサッカー会議にて 誘致が決定!

# 第32回全国J.Cサッカー選手権大会 仙台大会開催決定!



2016年 10月15日(土) 予選リーグ  
16日(日) 決勝トーナメント



開催決定を見守るブランメルメンバー



先日横浜の地にて行われた「サマーコン  
フランス2014」において、仙台J.Cが  
かねてから誘致をおこなっていた全国J.C  
サッカー選手権大会の2016年仙台大会開  
催が決定しました。本大会は「サッカーを通  
じてフレンドシップを築く」ことを目的に  
1985年より全国のJ.Cサッカー同好会の  
ために開催されている大会です。また、ここ  
数年は参加約50〜70チーム1000名を超え  
るメンバーが参加をする大きな大会として全  
国各地の開催地自治体やサッカー協会とと  
もに運営が行なわれています。仙台J.Cも  
サッカーチーム「J.Cブランメル」を中心に  
2000年より大会への参加を続けており、  
今回の誘致も数年前から各種J.Cサッカー関  
連の会議等の場において、誘致・開催に向け  
て尽力してまいりました。

2011年3月の東日本大震災で、私たち  
はスポーツを通して大きな勇気をもらい、ま  
た様々な支援をいただきました。震災から5  
年を迎える2016年、ご支援いただいたす  
べての方々に「感謝」に思いを持っておもて  
なしの心でお迎えし、その先にある真の「し  
あわせ」に向かってメンバー一同邁進してい  
くことが皆様に対しての恩返しだと考えてい  
ます。仙台J.Cは2003年の第19回大会に  
続いて二度目の開催となりますが、私たちは  
このサッカー大会を通じてスポーツの素晴ら  
しさをメンバー間に留まらず、市民の方々に  
も発信し、そして未来ある子どもたちへ伝え  
ていきたいと思っています。単なる一過性の  
大会にするのではなく、このまちに対して私  
たちJ.Cだからこそできる地域に対して意義  
のある大会をめざし開催してまいりたいと思  
います。



日本一分かりやすい会計事務所を目指します  
税理士は経営者の夢実現のサポーターです！！



経済産業大臣認定「経営革新等支援機関」  
アイアンドエス税理士法人  
公認会計士・税理士  
椎木 秀行



980-0013 仙台市青葉区花京院 2-1-14 花京院ビルディング 12 階  
TEL 022-397-7396 FAX 022-307-7398  
<http://www.sendai-cpa.biz>

## 長町南整骨院

Wish you a healthy life

〒982-0012 仙台市太白区长町南4-12-24

**TEL 022-307-2888**

<http://seikotsuin.sept-couleur.com/>

不 動 産 ・ 商 業 法 人 登 記

司法書士茂木宏友事務所

住所：仙台市青葉区大町 2-13-9-203  
電話：022-722-3850 F A X：022-722-3851

# RAPPORT HAIR

[www.rapporthair.com](http://www.rapporthair.com)

第12回公開例会

仙台JCではこの度、「地域・家庭・学校が三位一体となって実践する共育」についての公開例会を実施します！ぜひご参加ください。

# 共育でつながろう！ 地域・家庭・学校

～子どもたちの未来をシェア～

日時／平成26年 **11/3** 月 祝  
13:00～15:30

参加  
無料

場所／**アークホテル仙台 (グランド・コート)**



## 基調講演・パネルディスカッション

第1部 基調講演  
13:00～

テーマ 「地域・家庭・学校が共に歩むと子どもが育つ。  
地域ぐるみで共育を実践」

講師 宮城教育大学 特任教授 庄子 修氏



第2部 パネルディスカッション  
14:00～

テーマ 「共育が未来を変える。  
未来に生きる子どもたちへシェアを」

コーディネーター

パネリスト



公益社団法人 仙台青年会議所  
子どもの共育実践委員会  
委員長 佐々木 守世 君



仙台市教育委員会  
学びの連携推進室  
室長 今野 孝一 氏



愛知県新城市教育委員会  
教育長 和田 守功 氏



西中田学校支援地域本部  
スーパーバイザー  
山川 由紀子 氏



仙台放送 アナウンサー  
佐藤 拓雄 氏

お問合せ 公益社団法人仙台青年会議所 子どもの共育実践委員会  
TEL : 022-222-9788

後援 仙台市／仙台市教育委員会／仙台市PTA協議会

詳しくは

仙台JC

検索

## 第6回例会

JCI ASPAC山形大会に合わせ移動例会を実施しました。講師に新野藤蔵先輩をお招きし、JCI ASPACの意義や目的、またアジア太平洋地域のメンバーとの友情を深める重要性についてご講演をいただきました。当日はアイランドJCIのモーリス理事長やJCI ASPACに関する深い諸先輩方にもご臨席を賜り、国際色あふれる例会となりました。これを機会に、メンバーが国際の機会を身近に感じるきっかけとなれば幸いです。



## 第7回例会

第7回例会（7月前半例会）では仙台JCI現役会員、特別会員の中心から理事長経験者である第60代理事長齋藤孝志君、第62代理事長山田宗基君、第63代理事長納庄国英君、そして昨年度でご卒業されました第59代理事長植松悟先輩を含めた4名のパネリストによる『仙台JCI歴代理事長から生で感じる真のリーダー討論会』を行ないました。歴代理事長達の想いを身近に感じられ、とても良い機会となりました。



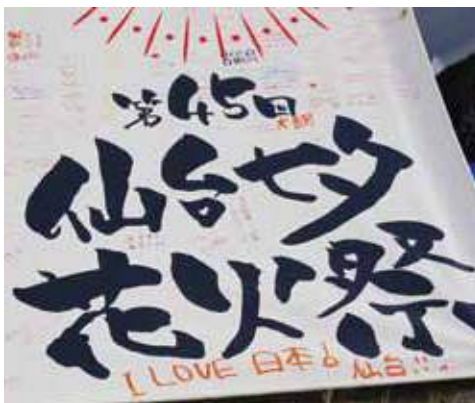
## 第8回例会

事業直前に開催された第8回例会（7月後半例会）においては、多数の仙台JCI正会員の出席と、事前説明会に参集いただいた責任者の方々のおかげ様をもちまして、有意義な例会になったと確信しております。



## 第45回花火祭

東北大学川内萩ホールへ打ち上げ場所を変更し開催した第45回仙台七夕花火祭は、去る8月5日、大きな事故なく事業を終了することができましたこと、ご報告申し上げます。本事業実施に際し、多くの市民の皆様をはじめとする官公庁関係各署の皆様、そして仙台JCI特別会員の先輩諸兄をはじめとした、青年会議所運動に携わる同志の皆様の多大なるご協力をいただきました。



## 仮会員セミナー I

5月10日（土）仙台市シルバーセンターにて仮会員セミナーIが開催されました。

本事業は、公式面接後の仮会員にとって初めてJCIについて学ぶ、非常に重要な機会です。JCIの基礎知識、社業とJCI活動を通じてJAYCEEの心構え、仙台JCIの歴史を学んでいただきました。さらに、グループワークでは地域の課題について話し合いをしてもらい、仮会員自らが「しあわせな未来の仙台」実現に向けて考える機会でもありました。



## 仮会員セミナー II

6月21日（土）、22日（日）に秋保山菜荘にて仮会員セミナーIIが行われました。日本JCI田中トレーナーによるJCI公式プログラムを通じて知識を知恵に変え、各塾に課題発表していただきました。納庄理事長の講話と大阪JCI特別顧問近藤康之君の講和からは、次代を担うリーダーとしての自覚と気概を醸成しました。また、会員同士の交流を深め、「しあわせな未来の仙台」実現へ向けて団結力を高める機会となりました。



## 地域ふれあいフェスティバル

子どもの共育実践委員会では、地域・家庭・学校が三位一体となって、地域ぐるみで子どもたちを育てる事業「地域ふれあいフェスティバル〜共育っていいね〜」を6月1日（日）に西中田小学校、7月6日（日）に榴岡小学校にて開催いたしました。アニメサザエさんでマスオさん役を演じている増岡弘氏と劇団東京ルネッサンスの方々をお招きして、地域のつながりと共育についての事業を実施いたしました。







**石垣 光一郎**  
(いしがき こういちろう)

ナイスクリン株式会社


仙台のしあわせな未来の実現のために、責任と義務を自覚し自己の修練を重ね、多くの仲間と共に積極的に運動に取り組んでいきます。



**内ヶ崎 裕之**  
(うちがさき ひろゆき)

犬飼健郎法律事務所


弁護士の内ヶ崎裕之と申します。J Cメンバーの皆様と仙台をよりよい街にすべく積極的に参加していきたいと思っております。



**大久保 直樹**  
(おおくほ なおき)

株式会社ニッセイ宮城

自分を成長させる良い機会ですので、修練に励み地域に貢献できるよう努力していきたいと思えます。



**柿沼 岳範**  
(かきぬま たかのり)

日振工発株式会社

修練を重ね、自分自身を成長し、様々な事を通して地元仙台と会社に還元できるように努力いたします。



**梶屋 拓朗**  
(かじや たくろう)

学校法人グロービス 経営大学院 仙台校

梶屋と申します。地域に貢献できるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお申し上げます。



**郡山 信行**  
(こおりやま のぶゆき)

有限会社ランドワン


J C活動を通して、何事も人から与えられる立場ではなく、人に与えられる立場になれると思います。



**佐々木 心**  
(ささき しん)

仙台市議会議員 佐々木両道事務所

議員秘書をしております。『佐々木心と申します』義理と人情を大切に自己成長とJ C発展のために活動を取り組みます。



**佐藤 貴繁**  
(さとう たかし)

株式会社メソンドウupp

多くのメンバーに支えられながら、正会員になる事が出来ました。仮会員セミナーで学んだ事を活かしながら、積極的に青年会議所の活動を行っていきたく思います。



**三瓶 勇樹**  
(さんぺい ゆうき)

株式会社ニース

JAYCEE として、自分に何ができるのかを的確に捉え、率先して行動できる人間になれるよう邁進いたします。



**設楽 憲史**  
(したらの ゆいみ)

山内・設楽税理士法人

税理士の設楽憲史と申します。J C活動を通じて成長していきたいと思えます。よろしくお願いたします。



**高野 和明**  
(たかの かずあき)

High Field 司法書士法人


仙台J Cの活動を通じて、仙台の街に貢献しつつ、自分を成長させたいと思えます。



**高橋 克也**  
(たかはし かつや)

参議院議員 中野正志事務所

これから仙台青年会議所を通じて、より良い街づくりを、未来ある仙台を創っていきたく思います。




**高橋 博明**  
(たかはし ひろあき)

弁護士法人 榎松法律事務所

半年間のJ C活動を通じて、J Cのイメージが湧いてきました。今後も仙台の明るい街づくり、人づくりに努力していきたく思います。



**2014年度 公益社団法人仙台青年会議所  
新入会員紹介**



**唯野 克也**  
(ただの かつや)

株式会社ニース

J Cの活動を通して地域の方々とのふれあい、自分を成長させ、地域の方々と共に前へと進んでいけるよう、努力してまいります。



**田中 康治**  
(たなか こうじ)

High Field 会計事務所

仙台を更に理解し、仙台の発展に貢献できるようJ Cでの活動をこれから頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いたします。



**田中 裕史**  
(たなか ひろゆみ)

株式会社薬匠三全

仙台J Cの活動を通して地域社会に貢献できるよう、積極性をもって活動していきます。



**東海林 拓**  
(とうかいりん たく)

株式会社アオバヤ


東海林 拓と申します。自身の考えや意見を持って意義のあるJ Cライフを送っていきたいと思えます。



**戸田 泰博**  
(とだ やすひろ)

ブルデンシャル 生命保険株式会社

戸田 泰博と申します。J C活動を通じて自己成長していきたいと思えます！



**仁田 伸彦**  
(にした のぶひこ)

司法書士法人 A.I. グローバル

司法書士の仁田伸彦と申します。J C活動を通して仙台の発展と自身の成長を目指してまいります。



**橋本 博**  
(はしもと ひろし)

参議院議員 熊谷大事務所

様々なJ C活動で、仲間とともに修練・奉仕・友情の三信条のもと、成長していきたいと思えます。



**古川 直磨**  
(ふるかわ なおまさ)

古川直磨公認会計士事務所

仲間との修練に励み、そこから得られた経験を地域に還元していきたいと思えます。



**松浦 壮樹**  
(まつうら そうじゅ)

社の都信信用金庫

社の都信信用金庫 松浦 壮樹と申します。地元を通じ自己の成長を図るべくJ C活動を行いたいと思えます。



**松良 基広**  
(まつら もとひろ)

学校法人常盤木学園

仕事とJ C活動で相乗効果が生まれるよう、活動の機会を活かしていきたいと考えております。



**山口 剛史**  
(やまぐち つよし)

株式会社山電


これからの日本・東北・仙台を支え創造するのは自分たちであるという気概をもち、自己修練に励みます。



**吉野 秀信**  
(よしの ひでのぶ)

弁護士法人リーガルプロフェッション

仙台J Cでの活動を通じて仲間とともに自身の成長を図り、その経験を仙台のまちに還元していけるよう努力していきます。



**和田 憲治**  
(わだ けんじ)

株式会社スマートプラス

J Cの活動を通じて、私たちの暮らす仙台のより住みやすい街づくりへの貢献ができるよう、青年としての気概と覚悟を持って努めてまいります。

# ゆめ★まちプロジェクト2014 [CONNECT 地域のたから]

ゆめ★まちプロジェクト 2014 ～CONNECT 地域のたから～の発表会を行います。  
第1部では仙台を舞台にしたアニメ「Wake Up, Girls!」でお馴染みの、山本寛監督をお招きして講演を頂きます。第2部では、表彰式を行います。  
また、当日はご応募頂いた作品全てを展示しますので、ぜひご来場ください。

第1部

## 講演／山本 寛さん

(アニメーション監督)

講演の  
テーマ

### Wake Up, People!

～「地域のたから」の共有と発展～

1974年生まれ。大阪府出身。代表作として  
仙台を舞台にした、『Wake Up, Girls!』や  
『らき☆すた』、『かななぎ』、『フラクタル』など。



▲ 山本 寛さん



▲ Wake Up, Girls!

© Green Leaves / Wake Up, Girls! 製作委員会

第2部

## ゆめ★まち プロジェクト 表彰式

2014  
テーマ

### みんなに教えたい! 地域のたから

今あるもの、過去あったもの、これからできるもの(地下鉄東西線など)

作品展示会

13:00～14:00 / 16:30～17:30

応募作品は  
全て展示  
されます!

日時

2014年10月19日(日)  
14:00～16:30

会場

仙台国際センターレセプションホール 桜1

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地 TEL 022-265-2211

▶▶ アクセスマップは裏面をご覧ください。

■お問い合わせ

公益社団法人 仙台青年会議所内

「ゆめ★まちプロジェクト」運営事務局

〒980-0014 仙台市青葉区本町2-16-12 仙台商工会議所ビル8F TEL 022-222-9788 FAX 022-222-9786

詳しくは公式ホームページで

<http://www.sendai-jc.or.jp/yumemachi/>

[主催] 公益社団法人 仙台青年会議所 [協賛] Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社 / Pentel ペンてる株式会社

[後援] 仙台市教育委員会 / 河北新報社 / 仙台放送局 / TBC東北放送 / 仙台放送 / 三軒茶屋 / IO東日本放送 / エフエム仙台 / 読売新聞東北総局 / 朝日新聞仙台総局 / 毎日新聞仙台支局 / 産経新聞東北総局 / 日本経済新聞社仙台支局 / 仙台CATV / J-COM 仙台キャベツ [協力] 仙台市 / 仙台市交通局 / 東西線まちづくり市民応援部 / 株式会社 藤崎



# 出向報告

## 東北地区協議会

9月6日～7日の2日間、山形県酒田市を舞台に、2014年度東北青年フォーラム in 湊町酒田が開催されました。フォーラムⅠ、第1部では、「忘れてはいけない日本人の心、東北人の心」と題して、金 美齢氏による基調講演していただきました。第2部ではパネルディスカッション「忘れかけた『結』の精神を呼び覚ます」と題して行ない、第3部ではエンディングプレゼンテーション「ワークライフバランス」のアクションプランの発表がありました。

2日目は、東北ゼミナール委員会閉会式が執り行なわれ、エンディングセレモニーでは、久米川会長より閉会挨拶があり、東北各地の問題解決に向けた気概と覚悟を持ち、強固な絆で東北各地会員会議所メンバーが一体となった運動展開を促すことを誓い閉会しました。



## 宮城ブロック協議会

6月29日(土) あぶくまの地に於いて宮城ブロック協議会第44回ブロック大会 in あぶくま復興フェスティバル2014「結」が開催されました。本年は式典前に東日本大震災で被害があった地域の復興をJCメンバー全員で祈願し、竹駒神社崇敬会館で式典を行ないました。その他に、宮城のたからいちが開催され、午後からはフォーラムⅠ新生みやぎ ～知ろう!未来への約束～では、パネルディスカッション、その後開催されたフォーラムⅡエネ活!フォーラム ～地域資源で地域活性化～では、エネルギーについて関心を高めるために、各企業・団体によるエネルギー関連ブースも出展いたしました。結の精神が満ちあふれる自立した宮城の実現を誓い合いました。



## 編集後記

公益社団法人仙台青年会議所2014年度広報誌「のぞみ」をご覧いただきましてありがとうございます。

本年度、仙台JCはImage Of Happiness SENDAI「青年として、惑わず、憂えず、恐れず」のスローガンのもと運動を展開してまいりました。

本年、広報委員会は広報誌、公式ウェブサイト、記者発表を活用し、活動を運動につなげるように広報活動を行なってまいりました。今回の「のぞみ」では、理事長納庄国英と、仙台伊達家十八代当主 伊達泰宗氏と仙台(まち)を作った伊達政宗公がどのような想いで仙台(まち)を築いたのか、また過去の慶長大震災時、どのような思いで仙台(まち)を復興しようとしたのかを対談のテーマとして企画させていただきました。大変貴重なお話を聞く機会となりました。ありがとうございました。

今回の紙面にも掲載させていただきましたが、2014年度中期の活動として、仙台七夕花火祭や青少年育成事業を中心に多くの活動を行なってまいりました。また26名の新たなメンバーが仙台JCに入会し、今後の活躍が期待されています。

今後も広報委員会では仙台JCの活動がより市民の皆様によりわかりやすく、地域に根づく広報誌になるように努めてまいります。そして、仙台JCの活動を一人でも多くの方に認知していただければ幸いです。

広報誌「のぞみ」の他、公式ウェブサイトでも、様々な工夫を重ねながら情報を発信していきますので、引き続きご覧いただけます様よろしく願っています。

最後になりますが、広報誌「のぞみ」を発行するにあたりご協力、ご支援をいただきました皆様には心から感謝申し上げます。

## のぞみ Vol.400

公益社団法人仙台青年会議所 2014年度 広報誌

発行情報 / 2014年10月発行

発行責任者 / 佐々木 正寿

発行 / 公益社団法人仙台青年会議所広報委員会

仙台市青葉区本町2丁目16-12 仙台商工会議所ビル8階

### 広報委員会

担当専務理事	・ 亀井 義広	委員	・ 大山 宏	・ 菊池 隼人
担当室長	・ 鈴木 靖弘	・ 寒河江 利勝	・ 藤 佐藤 高橋	・ 一之 亮
委員	・ 佐々木 正寿	・ 藤 利勝	・ 高橋 平野	・ 之 亮
副委員	・ 青木 秀樹	・ 竹田 将一	・ 高橋 平野	・ 之 亮
副委員	・ 富樫 章太郎	・ 安田 哲也	・ 高橋 平野	・ 之 亮
幹事	・ 齋藤 智賢	・ 渡部 要介	・ 高橋 平野	・ 之 亮
	・ 丸山 明雄		・ 高橋 平野	・ 之 亮



# 杜の名所。

なじしろ

豊かな杜と都市の未来が調和する  
仙台駅東口、榴岡公園。

桜の名所である榴岡公園を眺め  
発展する都市の新しい息吹を抱く暮らし、  
古と未来、くつろぎと華やかさを享受する。  
まさに杜の都の今を愉しむ  
理想の住まいをここに。



日々の安心を支える

東北初

電力料金を5%節約する

「免震構造」を採用



「電力一括受電システム」を採用

榴岡公園の借景と暮らす、免震構造レジデンス。

## 「クリアホームズ榴ヶ岡公園」

JR仙石線  
「榴ヶ岡」駅へ徒歩4分<sup>(300m)</sup>  
榴岡公園へ徒歩2分<sup>(120m)</sup>

3LDK **2,910**万円<sup>(予定)</sup> ~ 4LDK **3,990**万円<sup>(予定)</sup>

### 最終期グランドオープン! [モデルルーム公開中]

※週末は混雑が予想され、時間帯によりご対応できない場合がございますので、ご予約の上、ご来場いただくことをお勧めいたします。

〈外観完成予想図〉※外観完成予想図は、図面を基に描き起こしたものに、建設地東側の榴岡公園を撮影(2013年4月撮影)した写真を合成したもので、実際とは異なります。※距離表示については地図上の概測距離を、徒歩分数表示については80mを1分として算出(端数切り上げ)したものです。※表示内容は、2014年5月の調査時点のものです。※掲載の写真は、榴岡公園(徒歩2分・120m)内を撮影したものです。※距離は地図による概測。所要時間は徒歩80m/分で算出しています。※掲載の環境写真は2013年4月~2014年3月に撮影したものです。※掲載の情報は、2014年4月現在のものです。※掲載の地図は略図のため省略されている場合があります。※開業予定時期等については諸事情により変更になる場合があります。

**予告広告** 販売開始するまではご契約または予約のお申込みはお受けできませんのでご了承ください。また申込みの順位の確保等に関する措置は講じられませんので予めご了承ください。販売開始時期/平成26年10月下旬(予定)

■クリアホームズ榴ヶ岡公園(最終期)予告概要 ●所在地/宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡仙塩広域都市計画事業仙台駅東第二土地区画整理事業施行地区内14-4街区2・3画地(仮換地) ●交通/(1)JR仙石線「榴ヶ岡」駅より徒歩4分(2)JR仙石線「仙台」駅(地下ホーム改札側2出入口)より徒歩13分 ●用途地域/商業地域 ●地域・地区/準防火地域・仙台駅東第二地区計画(榴岡地区) ●地目/宅地 ●建ぺい率/80% ●容積率/400% ●敷地面積/1,006.24㎡ ●建築確認対象敷地面積/1,006.24㎡ ●建築面積/488.46㎡ ●建築延床面積/4,601.44㎡ ●構造・規模/鉄筋コンクリート造地上14階建て ●総戸数/52戸(他に管理事務室1戸) ●予定販売戸数/13戸 ●間取り/3LDK・4LDK ●専有面積/67.79㎡~86.61㎡(トランクルーム面積/0.59㎡含む) ●バルコニー面積/11.64㎡~32.19㎡ ●ポーチ面積/6.58㎡ ●アルコーブ面積/3.51㎡~3.60㎡ ●予定販売価格/2,910万円~4,710万円 ●予定最高価格帯/3,900万円台(2戸) ●駐車場/敷地内31台(来客用1台含む) [屋内平置駐車場6台、屋外平置駐車場6台、屋内機械式駐車場7台、屋外機械式駐車場12台(月額使用料:10,500円~18,000円)] ●ミニバイク置場/4台(月額使用料:2,000円) ●駐輪場/64台(月額使用料:200円) ●建築確認番号/第BVJ-D13-10-0855号(平成26年1月31日付) ●建物完成予定/平成27年8月上旬予定 ●入居予定/平成27年9月下旬予定 ※入居予定時期等につきましては、東日本大震災に起因する事象等により変更となる場合があります。 ●分譲後の権利形態/敷地:専有面積割合による所有権の共有、建物:[専有部分]区分所有権、[共用部分]専有面積割合による所有権の共有 ●管理形態/区分所有者で管理組合を結成し、管理会社に業務委託 ●管理会社/セントラルライフ株式会社 ●設計・監理/株式会社半田建築研究所 ●施工/大和小田急建設株式会社 ●売主/セントラル総合開発株式会社 ●販売開始予定時期/平成26年10月下旬予定 ※表示の価格には建物に係る消費税相当額が含まれております。表示の専有面積は建築基準法上の壁芯面積ですので、不動産登記法上の内法計算による登記面積はこれより少なくなります。 ●広告制作年月日/平成26年9月30日



資料請求は、フリーダイヤルまたはホームページから承ります。

0120-808-887

クリアホームズ榴ヶ岡公園 検索 <http://tsutsujigaoka.clare.jp/>

セントラル総合開発

大和小田急建設株式会社

営業時間/午前10時~午後5時 定休日/水曜日 ※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。 本社 不動産事業本部 〒102-8125 東京都千代田区飯田町1-325 仙台営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-23 鹿島ビル 本社 〒164-8377 東京都新宿区西新宿4-32-2 TEL.03-3376-3101